



岡田 聡 議員

地方創生の戦略は？

町長

将来展望を尊重する

【岡田】地方創生の目標は、豊かな生活を営むことができる地域社会の形成、多様な人材の確保と就業機会の創出とされている。

特色と将来性のあるものを創り出さなければならぬが、どのようなビジョンで取り組むのか。

【町長】再生ではなく創生であり、産官学金労言の連携と若い人たちの将来展望を尊重した計画としていきたい。

【岡田】人材の確保は。【町長】町内で活動し

ている人や町民の参画や提案、本町を愛する人との連携などが重要と考えている。

【岡田】雇用の確保と所得の維持が不可欠と考えるが。

【町長】従来からの企業誘致に加えて、コンテンツ産業やIT産業などのサテライトオフィスの誘致、起業などへの支援を行うことで、人材や事業者を呼び込みたい。農林水産業の振興や観光交流のビジネスにもつなげたい。

※産官学金労言

(産)産業界 (官)地方公共団体や国の関係機関 (学)大学等の高等教育機関 (金)金融機関 (労)労働団体 (言)メディア



むきばんだ

医療費削減の取り組みは？

町長

健康づくり運動を展開する

【岡田】毎年の医療給付費の増大で、国保会計は危機的状況で、基金も枯渇し、保険税は県下で2番目に高くなっている。被保険者はいよいよ負担を強いられる。

【町長】医療費削減のための抜本的な取り組みが必要ではないか。

【町長】医療費削減をめざし、平成27年度から町民全体を対象とした健康づくり運動を展開する。

【岡田】長野県が平均寿命をのばし、医療費も下げることができた鳥取大学医学部と提携しては。

【町長】予防医学と病

態運動学の分野から、それぞれ鳥取大学と事業者者に依頼し、研究を進めてもらう。

【岡田】国保税を県内の平均に近づけるため一般会計からの繰り入れも許されると思うがどうか。

【町長】国保の構造的な問題もあり、法定外で繰り入れた。



健康づくりの推進を